

DU7400/DU640の使い方

測定準備 (共通操作)

必要サンプル量 = 50ul (マイクロセル使用時)

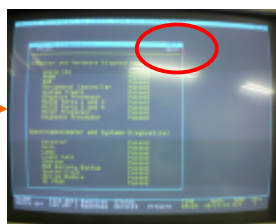
最大吸光度 = 4.5

波長範囲 = 190nm ~ 800nm(DU7400)

190nm ~ 1100nm(DU640)



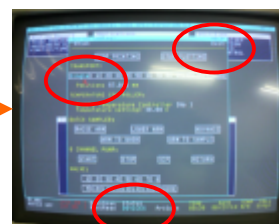
電源を入れる。



セルフチェックの内容を確認し Exitをクリック。



VISとUVの文字をクリックし ランプを点灯させる。



(DU7400のみ)
DEVICESをクリック。
Singleをクリックし
セルを測定位置へ移動。
Exitをクリック。

測定準備ができたならそれぞれのモードの操作に移る

波長固定モード



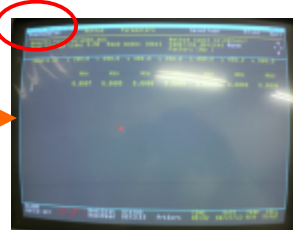
FIXED WAVELENGTH
をクリック。



Sample ID横の
測定したい波長を入力。
(同時測定可能波長)
DU7400=6波長
DU640=3波長



セルにブランクを入れ、
ホルダーにセット。
Blankをクリック。



セルにサンプルを入れ、
ホルダーにセット。
Read Samplesをクリック。
結果が表示される。
同様の操作で次のサンプルを
測定する。
Printをクリックすると結果が
プリントアウトされる。

波長スキャンモード



WAVELENGTH SCAN
をクリック。



Start とEnd をクリックし
測定範囲を入力する。



セルにブランクを入れ、
ホルダーにセット。
Blankをクリック。



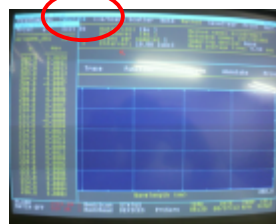
セルにサンプルを入れ、
ホルダーにセット。
Read Samplesをクリック。
結果が表示される。



ABSをクリックすると
%T表示に切り替えられる。
波長、ABSの数値を変更すると
任意の範囲を拡大表示できる。
Printをクリックすると結果が
プリントアウトされる。



Traceをクリックすると
各波長の値を確認できる。
左クリックで低波長側へ、
右クリックで高波長側に移動。
予め表示範囲を絞り込んでおく
移動が楽。



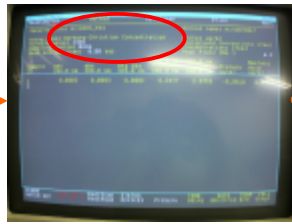
DU7400の場合
Tabulateをクリックすると
数値データ一覧が確認できる。
DU640は強制プリントアウト。

同様の操作で次のサンプルを
測定する。

核酸測定モード



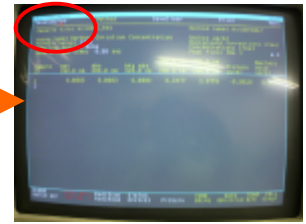
NUCLEIC ACID
をクリック。



Assay Typeをクリックし
手法を選ぶ。



セルにブランクを入れ、
ホルダーにセット。
Blankをクリック。

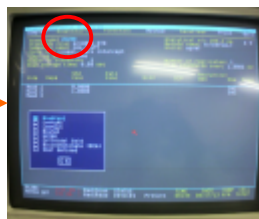


セルにサンプルを入れ、
ホルダーにセット。
Read Samplesをクリック。
結果が表示される。
同様の操作で次のサンプルを
測定する。
Printをクリックすると結果が
プリントアウトされる。

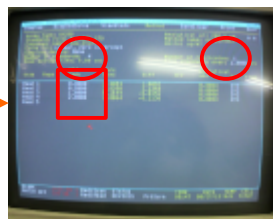
蛋白測定モード



PROTEINをクリック。



Assay Typeをクリックし
手法を選ぶ。



Number of standardsに
スタンダードの本数を入力。
Number of replicatesに
繰り返し数を入力。
Std Concに濃度を入力する。



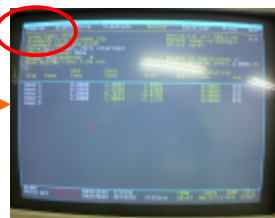
セルにブランクを入れ、
ホルダーにセット。
Blankをクリック。



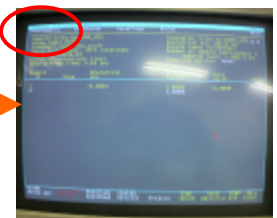
セルにスタンダードを入れ、
ホルダーにセット。
セットした濃度の横にある
Read **をクリック。
同様の操作で全ての
スタンダードを測る。
Printをクリックすると一覧が
プリントアウトされる。



DispStdCurveをクリックし
検量線を確認する。
採用したくないデータは
データ番号のチェックを外す。
Printをクリックすると検量線が
プリントアウトされる。



Samplesをクリック。



セルにサンプルを入れ、
ホルダーにセット。
Read Samplesをクリック。
結果が表示される。
同様の操作で次のサンプルを
測定する。
Printをクリックすると結果が
プリントアウトされる。